

エクセルのステータスバーの表示／非表示設定

エクセルを開くと、最下部に帯が表示されます。この帯を「ステータスバー」といいます。

「ステータスバー」には、エクセルで表を作っている最中、現在、ニューメリックロックか、スクロールロックか、アクティブセルのページ番号にあるか、セル範囲を選んだ時「合計」、「平均」、「データの個数」を表示するかといった、様々な情報が表示されます。

この表示項目を選択することができます。

ステータスバーのところで右クリックすると下図の設定の一覧表が表示されます。この項目をクリックすることで表示／非表示を切り替えることができます。

ステータスバーのユーザー設定	
1	✓ セルモード(D) 準備完了
2	✓ フラッシュフィルの空白セル(E)
3	✓ フラッシュフィルの変更されたセル(E)
4	✓ 署名(G) オフ
5	✓ 情報管理ポリシー(I) オフ
6	✓ アクセス許可(P) オフ
7	CapsLock(K) オフ
8	NumLock(N) オン
9	✓ ScrollLock(R) オフ
10	✓ 小数点位置の固定(F) オフ
11	上書きモード(O)
12	✓ Endモード(E)
13	✓ マクロの記録(M) 記録停止中
14	✓ 選択モード(L)
15	✓ ページ番号(P)
16	✓ 平均(A)
17	✓ データの個数(C)
18	数値の個数(I)
19	最小値(I)
20	最大値(X)
21	✓ 合計(S)
22	✓ アップロード状態(U)
23	✓ 表示選択ショートカット(V)
24	✓ ズームスライダー(Z)
25	✓ ズーム(Z) 100%

1. セルモード

セルの状態が『入力』状態か『編集』状態かを表示。セルを選択してアクティブセルにしたときは『準備完了』を表示。

『入力』状態では矢印キーを押すと、アクティブセルが矢印の方向に従い上下左右のセルになる。

『編集』状態では矢印キーを押すと、セル内をカーソルが動く。

[F 2] キーを押すことで『入力』『編集』を切り替えられる。

空白セルをダブルクリックすると『入力』、空白でないセルをダブルクリックすると『編集』にできる。

2. フラッシュフィルの空白セル

フラッシュフィルとは、同じ行にある複数のセルを組み合わせる、セルの一部を取り出して別のセルにコピーするなどの規則性のある値を一つだけ入力すれば、その規則を自動で判断し、入力してくれる機能（エクセル 2013 より）。

複数のセルを組み合わせるフラッシュフィルを実行したとき一つでも空白のセルがあると結果が空白になる。その空白の数を表示。

3. フラッシュフィルの変更されたセル

フラッシュフィルが実行されて結果が得られたセルの数を表示。

4. 署名

デジタル署名がされていることを表示。

5. 情報管理ポリシー

閲覧や編集などを管理・制限したり、操作履歴を記録したりする Microsoft Office が提供する機能が適用されているかを表示。

エクセル単体ではできない。

6. アクセス許可

ブックが情報管理ポリシーでアクセス制限されているとき表示。

エクセル単体ではできない。

7. CapsLock

[CapsLock] キーが有効なとき表示。

[Shift] キーと [CapsLock] キーを同時に押すと [CapsLock] キーが有効になり

[Shift] キーを押さなくても大文字英字が入力できます。

8. NumLock

[NumLock] キーが有効なとき表示。

[NumLock] キーが有効なときは、テンキーから数字が入力できる。無効のときは、数字入力ができず、テンキーを押すと矢印方向へのカーソルの移動やページアップなどとなる。

9. ScrollLock

[ScrollLock] キーが有効なとき表示。

[ScrollLock] キーが有効なときは、矢印キーでシートの上下・左右スクロールができる。

10. 小数点位置の固定

オプションで [小数点位置を自動的に挿入する] を設定したとき表示。

設定は、[ファイル] タブをクリックし左枠にある [オプション] をクリックすると [Excel のオプション] ダイアログボックスが表示されます。[詳細設定] をクリックして表示された画面の上部にある [編集設定] の [小数点位置を自動的に挿入する] をチェックする。同時に [入力単位] で少数点以下の桁数を指示する。

1 1. 上書きモード

セルが編集モードのとき [Insert] キーを押すと『上書きモード』を表示。

『上書きモード』になるとカーソルより右の文字が上書きされる。

『上書きモード』を解除するには [Insert] キーを押す。

1 2. End モード

1 3. マクロの記録

[マクロの記録] アイコン又は [記録終了] アイコンを表示。

1 4. 選択モード

[F 8] キーを押すと『選択範囲の拡張』を表示。

セルを選択し [F 8] キーを押すと選択したキーを基準にして矢印キーで選択範囲を広げることができる。[Shift] キーと [F 8] キーを同時に押すと基準となるセルを、矢印キーを使って移動させることができ、異動後 [F 8] キーを押すとそのセルを基準にして矢印キーで選択範囲を広げることができる。[F 8] キーを再度押すことで解除できる。

1 5. ページ番号

ページレイアウトビューで表示しているときアクティブセルのあるページ番号と前ページ数を表示。

1 6. 平均

選択した範囲の数値の平均を表示。

1 7. データの個数

選択した範囲で値 (数値、文字) のあるセルの数を表示。

1 8. 数値の個数

選択した範囲で数値のあるセルの数を表示。

1 9. 最小値

選択した範囲の数値の最小値を表示。

2 0. 最大値

選択した範囲の数値の最大値を表示。

2 1. 合計

選択した範囲の数値の合計を表示。

2 2. アップロード状態

WEB にアップロードする状態を表示。

2 3. 表示選択ショートカット

シートの表示のモードを選択できるアイコンを右側に表示。

[標準モード] [印刷レイアウト] [Web レイアウト] の 3 つを表示。

24. ズームスライダー

右側にシートの表示の拡大・縮小ができるスライダーを表示。

25. ズーム

右側にズームの倍率を表示。

個々をクリックすると [ズーム] ダイアログボックスが表示され任意の拡大・縮小率が設定できる。